



## ふれあい給食で

### 地元産の食材を学ぶ

**久** 慈の特産品をメニューに取り入れた「地産地消費れあい給食」が11月から1月にかけて行われています。

11月29日には、山形小学校に遠藤市長や短角牛生産者、食生活改善推進員らが訪問。児童たちは、短角牛の特長や食育について学習後、遠藤市長らと一緒に短角牛の牛丼を味わいました。

12月16日には、後教育長やホウレンソウ生産者らが久喜小学校を訪問しました。児童たちは9月に総合学習の一環で、ホウレンソウ栽培の様子を見学。種まきから、出荷されるまでの流れを劇にして発表しました。児童たちの熱演に、生産者の川平義明さんは「細かいところまでよく観察している。本当に素晴らしい」とコメント。給食ではホウレンソウのおかか和えなどが提供され、みんな残さず完食しました。4年生の廣崎陽佳さんは「知らなかったことを、いろいろ学びました。ホウレンソウは甘くておいしかったです」と笑みを浮かべました。

1/短角牛の特長や魅力について伝える、短角牛肥育部会の中屋敷稔部会長 2/ホウレンソウのおかか和えを、おいしそうに頬張ります 3/「食事は命をいただいている」と食育の授業を行う、食生活改善推進員の江本厚子さん 4/遠藤市長やタン君と一緒に記念撮影する、山形小学校の児童 5/元気いっぱいホウレンソウの劇を発表する、久喜小学校の児童たち



### サバ巻き網船が入港

12月12日、久慈港に鳥取県境港市のサバの巻き網船が入港。宮城県沖のサバ約230トンを水揚げしました。今季の巻き網船の入港は20回目。他魚種の不漁が続く中での大漁に、関係者は胸をなでおろしました

## 久慈百景

あなたの写真や動画で久慈をPRしませんか？

Instagramで久慈の風景や魅力を撮影した写真や動画に、ハッシュタグ「#久慈百景」をつけて投稿するだけ！

現在、1,350件を超える投稿がされています。皆さんの素敵な写真や動画で、一緒に久慈を全国、そして世界にPRしませんか。

